

デジタルミュージックプレーヤー

取扱説明書

NW-A50 ヘルプガイド

インターネット上で使いかた(ヘルプガイド)などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
<https://sony.jp/support/r/walkman/nwa50/>



NW-A55/A55HN/A56HN/A57

マニュアルについて

- 取扱説明書(本書)：ウォークマン®の基本操作について記載しています。
- 使用上のご注意/主な仕様：ご使用前にお読みください。主な仕様やパソコンの動作環境、ご注意などを記載しています。
- ウォークマンに音楽を転送/録音する：パソコンを使って音楽を転送する方法と、オーディオ機器から直接音楽を録音する方法を記載しています。
- ヘルプガイド：本書に記載されていない機能や、さらに詳しい操作説明を記載しています。パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
- 重要なお知らせ：商標や法規について記載しています。

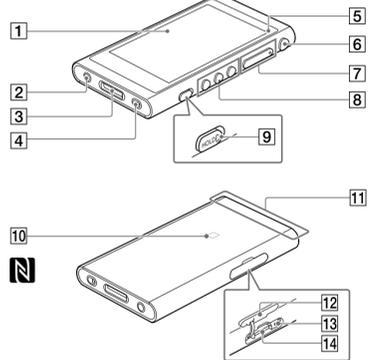


4-740-514-01(1)

©2018 Sony Corporation Printed in Malaysia

4-740-514-01(1)

各部の名前



- 画面(タッチパネル)
- ヘッドホンジャック
- WM-PORT (ダブルユーエムポート)ジャック
- ストラップ取り付け口
- 充電ランプ
- ⓪ (電源) ボタン
画面のオン/オフ、電源のオン(4秒長押し)/オフ(2秒長押し)、リスタート(再起動)(8秒長押し)ができます。
- + / - (音量) ボタン
- ◀ (曲戻し/早戻し) / ▶▶ (再生/一時停止) *1 / ▶▶▶ (曲送り/早送り) ボタン
- HOLD (ホールド) スイッチ
⓪の方向にスライドすると操作ボタンとタッチパネル操作が動かなくなります。ただし、⓪(電源)ボタンでの下記の操作は可能です。
 - 画面のオン/オフ
 - 電源のオン(4秒長押し)
 - リスタート(再起動)(8秒長押し)
- Nマーク
- 内蔵Bluetoothアンテナ
- スロット蓋
- アクセスランプ
- microSDカードスロット

*1 ボタンには、凸点(突起)がついています。操作の目安としてお使いください。

準備する

同梱品を確かめる

NW-A55/A55HN/A56HN/A57共通

- ウォークマン本体(1)
- USBケーブル(1)
- 取扱説明書(本書)(1)
- ウォークマンに音楽を転送/録音する(1)
- 使用上のご注意/主な仕様(1)
- 保証書(1)
- 製品のサポート登録のおすすめ(1)

NW-A55/A57のみ

- WM-PORTキャップ(2)
ウォークマン本体に1つ装着されています。

- 本製品には、microSDカードは同梱されておりません。
- 同梱品の紛失などで新たに購入を希望される場合は、ウォークマンのサポートページの「付属品の購入」からメールでお問い合わせください。

ヘッドホンのイヤーピースを交換する(NW-A55HN/A56HNのみ)

- ヘッドホンを押さえた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜く。



- 新しいイヤーピースをヘッドホンに取り付ける。

イヤーピースの先端[1]が、ヘッドホンの突起部分にある[2]の位置にくるまで押し込んでください。



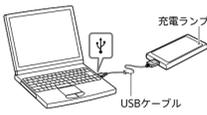
クリップの使いかた(NW-A55HN/A56HNのみ)

クリップは図のようにヘッドホンに取り付け、衣服などに固定してください。クリップの使用により、衣服とコードのこすれる音が軽減される場合があります。



充電する

- 同梱のUSBケーブルを使って、起動しているパソコンにウォークマンを接続する。または、同梱のUSBケーブルを使って、USB ACアダプター (別売) とウォークマンを接続する。充電中は充電ランプがオレンジ色に点灯し、充電が完了すると充電ランプが消灯します (満充電までに必要な時間：約4時間)。



ヒント

- ウォークマンに対応しているACアダプター (別売) や対応スピーカー (別売) を使って充電する場合は、ACアダプターまたは対応スピーカーの取扱説明書をご覧ください。

画面の使いかた

下図のように5つの操作画面があります。指で上下左右にフリックして画面を切り替えます。使い始めはBの「ライブラリー画面」です。



ヒント

- 画面の切り替えかたは、操作ガイドでも確認できます。再生画面で、**⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] をタップしてください。その際、オプションメニューは上下にスクロールします。

本書に記載している写真はイメージです。

ご注意

- ウォークマンの電池残量が不足しているときにパソコンに接続すると、画面表示までに約10分程度かかる場合があります。
- 電池の劣化を抑えるために、ウォークマンを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。

電源を入れる/切る

電源を入れる

- 電源がオフの状態では、⓪ (電源) ボタンを4秒長押しする。ウォークマンが起動します。

電源を切る

- 画面がオンの状態で、⓪ (電源) ボタンを2秒長押しする。HOLD (ホールド) 状態になっている場合は、解除してください。
- メッセージが表示されたら、[OK] をタップする。電源が切れます。

ウォークマンの初期設定をする

ウォークマンの電源を初めて入れると、初期設定ウィザードが始まります。画面の指示に従って、日時の設定を行ってください。

- ウォークマンの電源を入れる。
- 初期設定ウィザードに従って日付と時刻を設定する。
- 操作ガイドを確認する。

ヒント

- 操作ガイドでは、操作方法や機能・設定に関する説明を表示します。

ご注意

- 本製品には、時計表示機能はありません。時刻設定情報はライブラリー管理に利用されます。

ウォークマンに音楽を転送/録音する

ウォークマンで音楽を聞くには、以下の方法でウォークマンに音楽を取り込む必要があります。

- パソコンを使ってウォークマンに音楽を転送する
- オーディオ機器から音楽を録音する

詳しくは、別紙「ウォークマンに音楽を転送/録音する」または「ヘルプガイド」をご覧ください。

microSDカードを使う

microSDカードを入れる

- microSDカードスロットの蓋を開け、microSDカードをカチッと音がするまでしっかりと差し込む。データベースが作成されます。
- microSDカードスロットの蓋を閉める。



microSDカードを初期化(フォーマット)する

ウォークマンで初めてmicroSDカードをお使いになるときは、必ずウォークマンでmicroSDカードを初期化してください。初期化するとmicroSDカードに記録されたデータはすべて消去されます。初期化する前にバックアップをとってください。最新の動作確認microSDカードについては、サポートページをご覧ください(裏面の「使いかた(ヘルプガイド)」とサポート情報を調べる参照)。

- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → [基本設定]の[本体設定] → [各種初期化] → [SDカード初期化] → [はい] → [はい]の順にタップする。microSDカード内のすべてのデータが消去されます。

microSDカードを取り出す

- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → [基本設定]の[本体設定] → [SDカードのマウント/解除]をタップする。
- 確認画面が表示されたら、[OK] をタップする。
- データベース作成が終わり、アクセスランプが消えたら、microSDカードを取り出す。

ご注意

- microSDカードのアクセス中または他の処理中に取り出すとデータが壊れる場合があります。アクセスランプが消えていることを確認してから取り出してください。

音量を調節する

ステータスバー **①** をタップすると、ボリューム調節画面が表示されます。ボリュームノブ **②** を回して音量を調節できます。



音楽を再生する

ライブラリー画面から再生したい曲を選んでタップすると音楽を再生することができます。

- ライブラリー画面で、**🎵**[全曲]、**📀**[アルバム]、**👤**[アーティスト]、**📁**[ジャンル]、**📅**[リリース年]などから検索方法を選ぶ。左右にフリックして、画面のページを切り替えることができます。
- ライブラリーリストから再生したい曲を選ぶ。再生が始まります。一時停止するには **⏸** をタップしてください。 **⏮** / **⏭** をタップすると前後の曲や再生中の曲の頭出しをします。長押しすると早戻しや早送りを行います。



ヒント

- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → [基本設定]の[出力設定] → [ヘッドホン出力]の[AVLS (音量制限)]のチェックボックスにチェックを入れると、音量をある一定レベルに制限します。その場合、音量調節時の画面上部に[AVLS]が表示されます。
- 🔄**(リピート再生)や**🔄**(シャッフル再生)をタップすると、再生モードを変更できます。

ノイズキャンセリング機能を使う

ウォークマンのノイズキャンセリング機能を有効にすると、周囲の騒音を低減することができます。ノイズキャンセリング機能を使うには、ノイズキャンセリング機能対応のヘッドホンが必要です。お使いのウォークマンに対応しているノイズキャンセリング機能対応のヘッドホンは、IER-NW500N (NW-A55HN/A56HNのみ同梱)またはMDR-NW750N/MDR-NC31/MDR-NWNC3 (別売)です。

ヘッドホンを選択する

- 対象のヘッドホンをウォークマンに接続する。
- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → [ヘッドホン]のプルダウンメニューから接続しているヘッドホンを選ぶ。

ご注意

- 対象のノイズキャンセリング機能対応ヘッドホン以外を使っている場合は、ノイズキャンセリング機能は働きます。

ノイズキャンセリング機能を使う

- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → **🔇**(ノイズキャンセル)をタップする。

ヒント

- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → [ヘッドホン]の[ノイズキャンセル]をタップし、ノイズキャンセリング設定画面でオン/オフを切り替えることもできます。また、周囲の環境を選択したり、ノイズキャンセリング効果を調整することもできます。
- バスや電車で音楽などを聞いていると、音が途切れる(音飛び)することがありますが、仕組み上発生するもので、不具合ではありません。その現象は、ノイズキャンセリング設定画面でノイズキャンセリング効果の値を調整することで改善されます。

ご注意

- ノイズキャンセリング機能が有効なときは、かすかにサーという音がありますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。
- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、ノイズキャンセリング機能をオフにしてください。

A 再生画面

再生する曲のさまざまな情報を確認することができます。



再生範囲を変更するには

- ⓪**(オプション/設定) → **⓪**[設定] → [基本設定]の[再生設定]をタップし、[再生範囲]からお好みの再生範囲を選びます。

*1 **🔋**(充電温度範囲外状態)が表示される場合、電池の劣化、破裂を防止するための温度保護機能が働いています。5℃〜35℃の環境で充電してください。

B ライブラリー画面

再生する曲を選んだり、音楽再生以外の機能へのリンクが表示されます。左右にフリックして、画面のページを切り替えます。



ライブラリー画面をカスタマイズするには

- 画面上で移動したいライブラリーアイコンを長押しすると、アイコンの並べ替えができます。
- ⓪**(オプション/設定) → [表示項目の選択]をタップすると、表示や非表示にしたいライブラリーアイコンを選ぶことができます。

C 再生リスト画面

再生予定の曲を確認することができます。

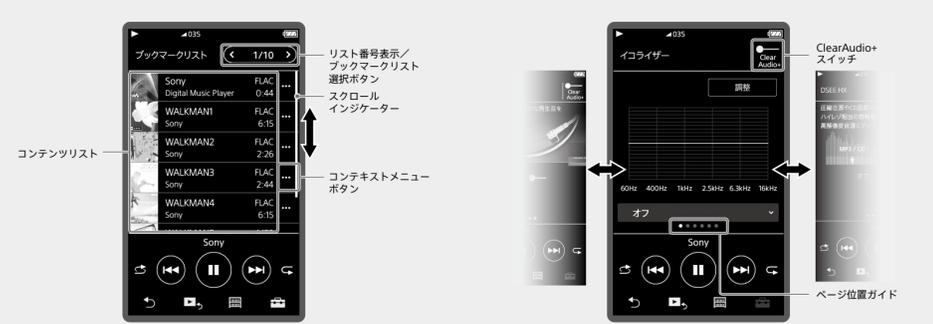


コンテキストメニューについて

コンテキストメニューボタンをタップすると、コンテキストメニューが表示されます。ブックマークリストやプレイリストに曲を追加することができます。

D ブックマークリスト画面

ブックマークリストを確認または編集したり、リストから曲を削除することができます。ブックマークリストは10個あり、お好みの曲を登録できます。



ブックマークリストに登録するには

登録したい曲の再生画面で、**⓪**(オプション/設定) → **🔖**[ブックマークリストに追加]をタップし、希望の追加先を選びます。

ヒント

- ライブラリーリスト画面や再生リスト画面からでもブックマークリストに登録できます。詳しくは「ヘルプガイド」をご覧ください。

ご注意

- microSDカードを取り出すと、microSDカードに保存された曲のブックマーク登録情報は削除されます。

E 各種音質設定画面

左右にフリックして、各種音質設定を行うことができます。どの設定画面からでも、下へフリックして、再生画面に戻ります。

調整可能な音質設定

- イコライザー
- DCフェーズリアライザー
- ダイナミックノーマライザー
- DSEE HX
- VPT (サラウンド)
- バイナルプロセッサー

ヒント

- ClearAudio+™機能を[オン]にすると、デジタル信号処理技術の効果を楽しむことができます。

音楽再生中に周囲の音を聞く (外音取り込み機能)

外音取り込み機能とは、外音取り込み機能対応のヘッドホンに内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくする機能です。周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。お使いのウォークマンに対応している外音取り込み機能対応のヘッドホンは、IER-NW500N (NW-A55HN/A56HNのみ同梱)です。

外音取り込み機能に関するご注意

- 外音取り込み機能は周囲の音を聞き取りやすくする機能です。しかしながら、すべての音を聞き取れるようにする機能はありません。周囲の状況、ウォークマンで再生中の音の種類や音量によって、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所(車や自転車の通る道など)では、安全に充分注意してご使用ください。
- イヤークイーズが耳にフィットしていない状態で使用すると、外音取り込み機能が正常に動作しない場合があります。耳に最もフィットするサイズのイヤークイーズでしっかりと装着してご使用ください。

ヘッドホンを選択する

- 対象のヘッドホンをウォークマンに接続する。
- (オプション/設定) • [設定] • [ヘッドホン]のプルダウンメニューから [IER-NW500N/NE] を選ぶ。

ご注意

- 対象の外音取り込み機能対応ヘッドホン以外を使っている場合は、外音取り込み機能は働きます。

外音取り込み機能を使う

- (オプション/設定) • [設定] • (外音取り込み)をタップする。

ヒント

- (オプション/設定) • [設定] • [ヘッドホン]の[外音取り込み機能]をタップし、外音取り込み設定画面でオン/オフ切り替えしたり、取り込みレベルを調整することもできます。

ご注意

- 周囲の音が聞き取れない場合は、外音取り込み設定画面で取り込みレベルの値を調整することで改善されることがあります。
- 外音取り込み機能に対応していないヘッドホンを使用すると、ピーという音(ハウリング)が出ることがあります。また、マイク部 (I) を手などで覆ったりヘッドホンを手で握ったりすると、外音取り込み機能の効果が得られなかったり、ハウリングが出たりすることがあります。

- 周囲の状況(周囲の音の大きさなど)によっては、外音取り込み機能が一瞬オフになる場合がありますが、不具合ではありません。外音取り込み設定画面で取り込みレベルの値を調整することで改善されることがあります。
- ヘッドホンをウォークマンから取り外すときは、必ず外音取り込み機能をオフにしてから取り外してください。

曲を削除する

パソコンから転送した曲やパソコンを使わずに直接録音した曲は、ウォークマンで削除することができます。

- ライブラリー画面から削除したい曲を表示する。
- 削除したい曲のコンテキストメニューボタン • [削除] • [OK]をタップする。



ヒント

- フォルダー内のすべての曲をフォルダーごと削除したい場合は、ライブラリー画面を左にフリックして [フォルダー]をタップし、削除したいフォルダーのコンテキストメニューボタンから削除してください。
- パソコンでMusic Center for PCやエクスプローラー、またはContent TransferやFinderを使ってウォークマンの曲を削除できます。アプリケーションの操作方法は、各アプリケーションのヘルプをご覧ください。

語学学習に便利な機能を使う

語学学習モードでは、再生速度を調整したり(DPC：Digital Pitch Control)、聞き逃した部分を再度聞いたり(クイックリプレイ)、再生中の音の任意の区間を繰り返し再生できる(A-Bリピート)など、語学学習に適した機能を使うことができます。語学学習コンテンツを再生するときは、語学学習再生画面で操作します。

語学学習機能を使ってコンテンツを再生するには、パソコンでコンテンツをウォークマンの [LEARNING] フォルダに転送する必要があります。詳しくは、「ヘルプガイド」をご覧ください。

- ライブラリー画面で、(語学学習)ボタンをタップする。語学学習ライブラリー画面が表示されます。



同じところを繰り返し再生する(A-Bリピート)
再生中の音の任意の区間を繰り返し再生できます。

- 再生中に、A-Bリピートを開始したいタイミングでAをタップする。A点(A-Bリピートの開始点)が表示されます。A点から曲の終わりまでの区間が繰り返し再生されます。
- A-Bリピートの終了点に設定したいタイミングでB をタップする。B点(A-Bリピートの終了点)が表示されます。A点からB点までの区間が繰り返し再生されます。A点とB点の間は最低1秒間の間隔を空けてください。

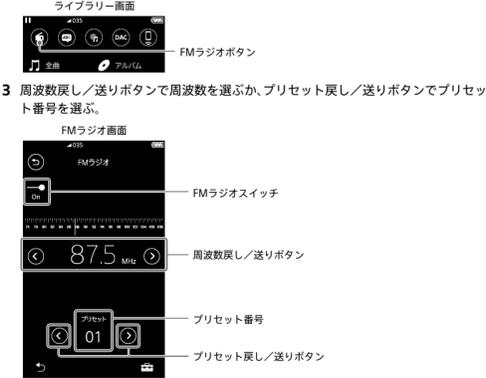
ヒント

- A-Bリピート中は、一時停止/再生再開、早送り/早戻し、クイックリプレイの操作を通常と同様に行えます。
- A点に戻るには、(曲戻し)をタップします。
- A-Bリピートを解除するには、B の右側に表示される(X)をタップします。
- (曲送り)をタップすると、A-Bリピートは解除され、次のコンテンツの再生が始まります。
- 音楽再生と語学学習のライブラリー間で曲を移動することができます。音楽コンテンツを語学学習ライブラリーに移動したい場合は、移動したい曲の再生画面で、(オプション/設定) • [語学学習へ曲を移動] • [OK]をタップしてください。アルバムごと移動したい場合は、ライブラリー画面からアルバムを表示し、コンテキストメニューから移動してください。
- 音楽コンテンツの再生モードに戻るには、語学学習ライブラリー画面の左上のをタップしてください。

FMラジオを聞く

ウォークマンでは、FMラジオ放送を楽しめます。接続したヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

- ヘッドホンをウォークマンに接続する。
- ライブラリー画面で、(FMラジオ)ボタンをタップする。FMラジオ画面に切り替わり、FMラジオスイッチが自動的にOnになります。



ヒント

- 放送局がプリセット登録されていないときは、プリセット番号で選局できません。受信可能な放送局をオートプリセット機能で自動登録するか、または手動で登録してください。
- 音楽コンテンツの再生モードに戻るには、画面左上のをタップしてください。

自動で放送局を登録する

[オートプリセット]を実行すると、お使いの地域で受信できる放送局を自動的に探してプリセット登録できます(最大30局まで)。

- FMラジオ画面で、(オプション/設定) • [オートプリセット] • [OK]をタップする。受信可能な低い周波数の放送局から順番にプリセット登録されます。

ご注意

- FMラジオの使用中にヘッドホンを抜くと、FMラジオスイッチは自動的にOffになります。再度ヘッドホンを接続しても、自動的にOnにはなりません。再度FMラジオを使うには、ヘッドホンを接続してからFMラジオスイッチをタップしてください。
- IER-NW500N (NW-A55HN/A56HNのみ同梱)またはMDR-NW750N/MDR-NC31/MDR-NWNC33 (別売)以外のヘッドホンを使用すると、受信状態が悪くなる場合があります。
- 別売のスピーカーに接続中はFMラジオを聞けません。スピーカーからウォークマンを取り外し、ヘッドホンをつないでお聞きください。
- Bluetooth接続中は、FMラジオを聞けません。Bluetooth接続を切断し、ヘッドホンをつないでお聞きください。
- [オートプリセット]を実行すると、それまで登録されていたプリセットはすべて消去されます。
- FMラジオ使用中は、外音取り込み機能は無効になります。

ワイヤレスで音楽を楽しむ

ワイヤレスヘッドホンなどで音楽を楽しむ (BLUETOOTH®送信モード)

Bluetoothオーディオ機器とウォークマンを接続し、ウォークマンの音声をワイヤレスで聞くことができます。

Bluetoothオーディオ機器で音声を聞く

機器登録(ペアリング)する
Bluetoothオーディオ機器同士を初めてワイヤレス接続するときは、お互いの機器を登録しあう必要があります。この登録のことを「ペアリング」といいます。

- 接続するBluetoothオーディオ機器をペアリングモードにする。ウォークマンを1 m以内に置いてください。
- (オプション/設定) • [設定] • [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]をタップする。オーディオ機器接続/登録画面が表示されます。
- [オーディオ機器接続/登録]を[オン]にし、[機器登録(ペアリング)]をタップする。ペアリング可能なBluetoothオーディオ機器の検索が始まり、該当する機器の機種名が表示されます。
- ペアリングしたいBluetoothオーディオ機器を選ぶ。ペアリングが完了するまで接続完了のメッセージが表示されます。
- ウォークマンで再生する。Bluetoothオーディオ機器で音声を聞くことができます。

Bluetooth接続を切断する

- (オプション/設定) • [設定] • [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]をタップする。
- 登録済み機器リストから切断するBluetoothオーディオ機器名を選び、[OK]をタップする。

Bluetoothヘッドホンとヘッドホンを切り替えるには
Bluetooth接続中は、ヘッドホンと端子に接続したヘッドホンから音は出ません。ヘッドホンを使うときはBluetooth接続を切断してください。

ワンタッチ (NFC) で接続する
接続したNFC機能搭載Bluetoothオーディオ機器にウォークマンをタッチすると、ペアリングとBluetooth接続が行われます。

- Bluetoothオーディオ機器にNFCスイッチがある場合は、NFCスイッチをオンにする。
- ウォークマンをBluetoothオーディオ機器にタッチする。ウォークマンのNマーク部分を、Bluetoothオーディオ機器のNマーク部分にタッチします。ウォークマンの画面に指示が出るまでタッチし続けてください。
- 画面の指示に従って接続を完了する。



スマートフォンなどの音楽をウォークマンで楽しむ (Bluetooth受信モード)

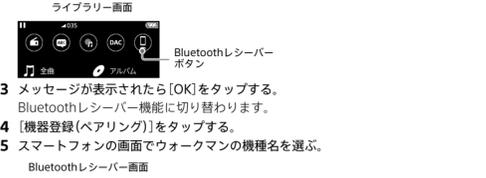
スマートフォンとBluetooth接続して、スマートフォンの音楽をウォークマンの音質で聞くことができます (Bluetoothレシーバー機能)。ウォークマンに接続したヘッドホンでお楽しみいただけます。また、対応のヘッドホンを使用すると、サイズキャンセル機能や外音取り込み機能も使えます。

スマートフォンの音声をウォークマンで聞く

機器登録(ペアリング)する

他のスマートフォンと接続している場合は、スマートフォン側でウォークマンとのBluetooth接続を切断してから操作してください。

- 接続するスマートフォンをペアリングモードにする。
- ライブラリー画面で、(Bluetoothレシーバー)ボタンをタップする。



- メッセージが表示されたら[OK]をタップする。Bluetoothレシーバー機能が切り替わります。
- [機器登録(ペアリング)]をタップする。
- スマートフォンの画面でウォークマンの機種名を選ぶ。



- スマートフォンで音楽を再生する。

Bluetoothレシーバー機能を終了する

Bluetoothレシーバー機能を終了して元の画面に戻ります。

- Bluetoothレシーバー画面で、をタップする。
- メッセージが表示されたら[OK]をタップする。Bluetoothレシーバー機能がオフになります。

ワンタッチ (NFC) で接続する

NFC機能搭載のスマートフォンにウォークマンをタッチすると、ペアリングとBluetooth接続が行われます。

- スマートフォンのNFC機能をオンにする。
- ライブラリー画面で、(Bluetoothレシーバー)ボタンをタップする。
- メッセージが表示されたら[OK]をタップする。Bluetoothレシーバー機能が切り替わります。
- ウォークマンのNマークとスマートフォンのNマークをタッチする。
- 画面の指示に従って接続を完了する。



Bluetooth接続に関するヒントとご注意

機器登録(ペアリング)について

ヒント

- 一度にペアリングできるのはひとつのBluetoothオーディオ機器またはスマートフォンのみです。複数ペアリングするには、それぞれ機器を手順1から行ってください。
- 送信モードの場合で、同じBluetoothオーディオ機器の名前が複数表示されたときは、ペアリングしたい機器のBDアドレスを確認してください。BDアドレスについては、お使いのBluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。
- 送信モードの場合、Bluetooth接続のオン/オフは、(オプション/設定) • [設定] • (Bluetoothオーディオ)をタップして切り替えることもできます。
- 受信モード (Bluetoothレシーバー機能) を使用中に、音量が小さくノイズが入る場合は、スマートフォンの音量を最大にした後、ウォークマンの音量を調節してください。

ご注意

- 次のような場合は、機器登録(ペアリング)の情報が消えます。再度ペアリングしてください。
 - どちらかの機器、または両方の機器を、設定初期化などでお買い上げ時の状態に戻してしまった場合。
 - 修理を行ったなど、機器登録(ペアリング)の情報が削除されてしまった場合。
 - ウォークマンと接続するBluetoothオーディオ機器やスマートフォン、通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- Bluetooth無線技術では約10 mまでの距離で接続できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって、接続有効範囲は変動します。
- ウォークマンはBluetoothプロファイルとして、A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) とAVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)に対応しています。接続するBluetoothオーディオ機器やスマートフォンのプロファイルが、A2DPに対応している必要があります。AVRCPに対応した機器からウォークマンの基本操作を行うことができます。

- 受信モード (Bluetoothレシーバー機能) を使用中に、接続中のスマートフォンに電話がかかってきた場合、通話の音声はスマートフォン側から出力されます。着信音が聞こえるかどうかは、お使いのスマートフォンの仕様によって異なります。
- 送信モードのペアリングの接続処理中にパスキーの入力画面が表示されたら、接続するBluetoothオーディオ機器のパスキーを確認し、入力してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。ウォークマンのパスキーは[0000]です。Bluetoothオーディオ機器のパスキーについては、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

ワンタッチ (NFC) 接続について

ヒント

- ワンタッチ (NFC) 接続した場合、もう一度タッチすると接続を解除できます。接続がうまくいかないときは次のことを行ってください。
 - ウォークマンをBluetoothオーディオ機器やスマートフォンのNマーク部分の上でゆっくり動かす。
 - ウォークマンやスマートフォンにケースを付けている場合は、ケースを外す。

ご注意

- ウォークマンの画面が消えている場合は、ワンタッチ (NFC) 接続できません。ウォークマンの画面を表示してからタッチしてください。
- FMラジオ放送を聞いているときは接続できません。
- オーディオ機器などからの録音中は接続できません。
- USB-DAC機能使用中は接続できません。

パソコン内の曲を転送せずウォークマンの音質で楽しむ (USB-DAC機能)

パソコンとウォークマンを接続し、パソコンの音楽をウォークマンの音質で聞くことができます。ウォークマン推奨のUSB-DAC機能対応のアプリケーションは以下の通りです。Windows：Music Center for PC Mac：Hi-Res Audio Player for Mac



- パソコンにUSB-DAC機能対応アプリケーションをインストールする。Windows：Music Center for PCをインストールしてください。詳しくは、別紙「ウォークマンに音楽を転送/録音する」をご覧ください。また、あわせてドライバーソフトウェア「USB-DAC機能用ドライバ」をインストールする必要があります。詳しくはウォークマンのサポートページをご覧ください。Mac：ウォークマンのサポートページからHi-Res Audio Playerをインストールしてください。
- パソコンでUSB-DAC機能関連の設定をする。設定方法については、以下をご覧ください。Windows：Music Center for PCのヘルプ Mac：ウォークマンのサポートページのHi-Res Audio Playerのヘルプ
- ウォークマンのライブラリー画面で、(USB-DAC)ボタンをタップする。
- メッセージが表示されたら、[OK]をタップする。
- 同梱のUSBケーブルを使って、ウォークマンをパソコンに接続する。[USB DAC]画面で、音量を調節してください。

ヒント

- パソコンから充電せたくない場合は、(オプション/設定) • [設定] • [機能設定]の[USB DAC設定]をタップして、[接続機器から本機へ充電する]のチェックボックスを外してください。
- USB-DAC機能を終了するには、[USB DAC]画面左上のをタップしてください。

ご注意

- USB-DAC機能使用中は、外音取り込み機能およびノイズキャンセリング機能は無効になります。
- USB-DAC機能使用中は、ウォークマンの音声をワイヤレスで聞くことはできません。

困ったときは

困ったときは

- Q ウォークマンに水や汗などがかかって動作しなくなった。
- 電気回路がショートしないように、電源が切れた状態のまま、水気がなくなるまで充分に自然乾燥してから電源を入れてください。復旧できない場合はソニーの相談窓口にお問い合わせください。

- Q ウォークマンの電源が入らない。
- 長期間使用していない場合などは、バッテリーが空の可能性があります。満充電になるまで充電してください。

- Q ウォークマンが「x-アプリ」または「Media Go」に認識されない。
- x-アプリ、「Media Go」は使用できません。別紙「ウォークマン」に音楽を転送/録音する」の手順に従ってMusic Center for PCをインストールし、使用してください。

- Q パソコンに認識されない。
- バッテリーが空の可能性があります。10分以上充電してください。
 - 初期設定を完了してからパソコンと接続してください。
 - 接続不良の可能性があります。USBケーブルを抜き差ししてください。
 - 上記でも認識しない場合は、パソコンの電源を完全に切り、ウォークマンを取り外します。パソコンの電源ケーブルやバッテリーなどを外し、5分間の放電を行います。パソコンの電源を入れて起動します。

- Q 電池がすぐになくなる。
- 充電が不充分の可能性があります。パソコンがスタンバイ(スリープ)、休止状態の場合は充電できません。起動した状態を維持して充電してください。
 - ウォークマンの設定で無駄な電池消費がされている可能性があります。ウォークマンの設定と電池持続時間については、別紙「使用上のご注意/主な仕様」をご覧ください。
 - ウォークマンを使用しないときは電源をオフにすることで電池の消費を抑えることができます。(オプション/設定) • [設定] • [基本設定]の[本体設定] • [自動電源オフ設定]を設定してください。再生一時停止中に何も操作がない状態が一定時間経くと、自動的に電源が切れます。
 - 充電を繰り返すと電池の特性上劣化が発生します。使える時間がお買い上げ時の半分のくらいになる充電可能な回数の目安は、約500回です。ソニーの相談窓口にお問い合わせください(別紙「使用上のご注意/主な仕様」参照)。

- Q 自動的に電源が切れる。
- 電池の消耗を抑えるために、24時間で自動的に電源が切れるように設定されています。(オプション/設定) • [設定] • [基本設定]の[本体設定] • [自動電源オフ設定]で設定時間を変更できます。

- Q 画面が表示されているが動作しない。
- パソコンから一度に多重の音楽などのコンテンツを転送した場合は、データベースの更新に時間がかかります。数十分程度時間がかかる場合があります。
 - 操作しても反応しない場合は、(電源)ボタンを8秒長押しして、ウォークマンをリスタート(再起動)してください。

- Q タッチパネルが正常に動作しない。
- 画面操作する指以外の指が画面に触れている可能性があります。操作したい場所以外に指が触れていると、正しく操作できません。操作する指以外の指が画面に触れないようにしてください。

Q 画面が表示されているがタッチパネル操作ができない。

- (オプション/設定) • [設定] • [基本設定]の[本体設定] • [ホールド中はタッチ操作を無効にする]のチェックボックスにチェックが入っている可能性があります。HOLDスイッチを先印 (H) と逆の方向にスライドして、HOLD (ホールド) 状態を解除してください。
- HOLD (ホールド) 状態でタッチパネル操作を有効にするには、(オプション/設定) • [設定] • [基本設定]の[本体設定] • [ホールド中はタッチ操作を無効にする]のチェックを外してください。

- Q 曲が転送順に表示されない。
- 曲は転送順には表示されません。決まった曲順通りに再生したい場合は、パソコンを使ってプレイリストを作成し、ウォークマンに転送するか、ウォークマンのプレイリスト機能をお使いください。

- Q FMラジオスイッチを[On]にできない。
- ヘッドホンでウォークマンに接続していないと、FMラジオスイッチを[On]にすることはできません。

- Q FMラジオのノイズが大きい。
- ヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。できるだけ長く伸ばしてお使いください。
 - 電波が弱い、または雑音の原因となる携帯電話などが近くにある可能性があります。

- Q 同じアルバム内に、同じ曲が2つ以上ずつ表示されている。
- 本体メモリとmicroSDカードの両方に同じアルバムまたは曲を転送している可能性があります。どちらかのアルバムまたは曲を削除してください。

- Q 再生したい曲が、本体メモリとSDカードのどちらに入っているか確認したい。
- 確認したい曲の再生画面で、(オプション/設定) • (曲の詳細情報)をタップして、保存先を確認してください。
 - 確認したい曲のライブラリーリスト画面や再生リスト画面のコンテキストメニューから、[曲の詳細情報]をタップして、保存先を確認してください。

- Q ウォークマンがmicroSDカードを認識しない。
- ウォークマンで認識できない形式でフォーマットされている可能性があります。microSDカード内のすべてのデータをパソコンにバックアップし、microSDカードをウォークマン上で初期化(フォーマット)してください。

ウォークマンの本体メモリーを初期化(フォーマット)するには

下記の手順に従って必ずウォークマン上で行ってください。初期化すると記録されたデータはすべて消去されますので、初期化する前に内容を確認してください。

- (オプション/設定) • [設定] • [基本設定]の[本体設定] • [各種初期化] • [本体メモリ初期化] • [はい] • [はい]の順にタップする。初期化が始まります。

使いかた(ヘルプガイド)とサポート情報を調べる

インターネットに接続できる環境の場合、ウォークマンのサポートページ (https://www.sony.jp/support/walkman/) で以下の情報を得ることができます。



サポートページの主な情報

- 使いかた(ヘルプガイド)
- 本体、Music Center for PCの使いかたなど
- 困ったときは(Q&A)
- 接続情報・対応表
- ダウンロード
- Music Center for PC、本体ソフトウェアアップデートなど
- お問い合わせ(修理、付属品の購入、製品登録など)
- 最新のお知らせ